

アクセシビリティ実装ポイントと実装例

20の実装ポイントの解説と、実際の業務で起こっている事例への
ため、すぐに業務で役立てられます。



ウェブ担当者
が
配慮すべき課題を
実例ベースで
レクチャー

CONCENT 24

企業がアクセシビリティに
対応する理由

2. 企業の社会的責任

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応

企業活動としてのアクセシビリティ [1/3]

アクセシビリティの取り組みや考え方はウェブサイトに限った話ではなく、格差解消など
世界的取り組みであるSDGsや、投資指標としてESGとの親和性も高いものになります。



出典: <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

SDGsの17のゴールのうち、インクルージョンやアクセシビリティに親和性の高いものとして、4つのゴールがあげられる。



世界最大の年金運用機関であり機関投資家である GPIF も、投資対象となる企業評価として、
ESGの取り組みを注視している。インクルージョンやアクセシビリティは「E=Environment
(環境)」「S=Social (社会)」の部分との親和性が高い。

CONCENT 10

アクセシビリティのウェブ

アクセシビリティは「情報にアクセスしやすい」とい
ユーザビリティや満足度などは、その上に成り立つもの

満足
しやすい

安心
しやすい

利用
しやすい

アクセス
しやすい

Valuable
価値がある

Useful
役に立つ

Usable
使いやすい

Accessible
アクセスしやすい

基本から導入まで

ウェブアクセシビリティ ガイドブック

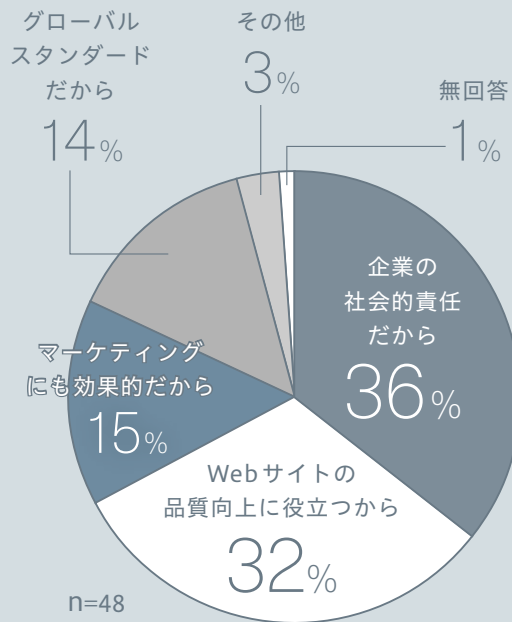
CONCENT

このレポートは株式会社コンセントの著作物です。転載・配布はご遠慮願います。

ビジネスのオンライン化・グローバル化には ウェブアクセシビリティが必要です

日本企業のウェブ担当者へのアンケート

Q Web アクセシビリティが必要だと思う理由は？



出典：Web 広告研究会
「Web アクセシビリティ 取組み状況 調査 2016」
(上記質問回答は複数選択を可としたもの)
https://www.wab.ne.jp/wab_sites/general-browse/view/2335

企業がウェブアクセシビリティに取り組む重要性は年々高まっており、国内での認知も広がりつつあります。

しかし「視覚障害者のウェブ利用を支援する取り組み」としての一側面しか捉えられていないのが、まだまだ実情です。

もちろん重要度の高いトピックではあるのですが、その背景にある社会や環境の変化を考えると、1 トピックに過ぎないとも言えます。

法律対応、企業の社会的責任、市場拡大、グローバル対応など、企業のウェブ担当者が知っておくべき、ウェブアクセシビリティに取り組む理由は多岐に渡ります。これらを抑えた上で、取り組むメリットと取り組まないリスクを勘案し、実施について検討することが必要です。

コンセントには視覚障害のあるメンバーも所属する、ウェブアクセシビリティに特化したチームがあります。本資料では、そのチームが企業に対して実施しているウェブアクセシビリティ研修の概要について紹介しています。

コロナ禍の影響を受け、ビジネスのオンライン化・グローバル化が急速に進む現在にこそ、必要な知見を提供できる研修サービスです。

株式会社コンセント

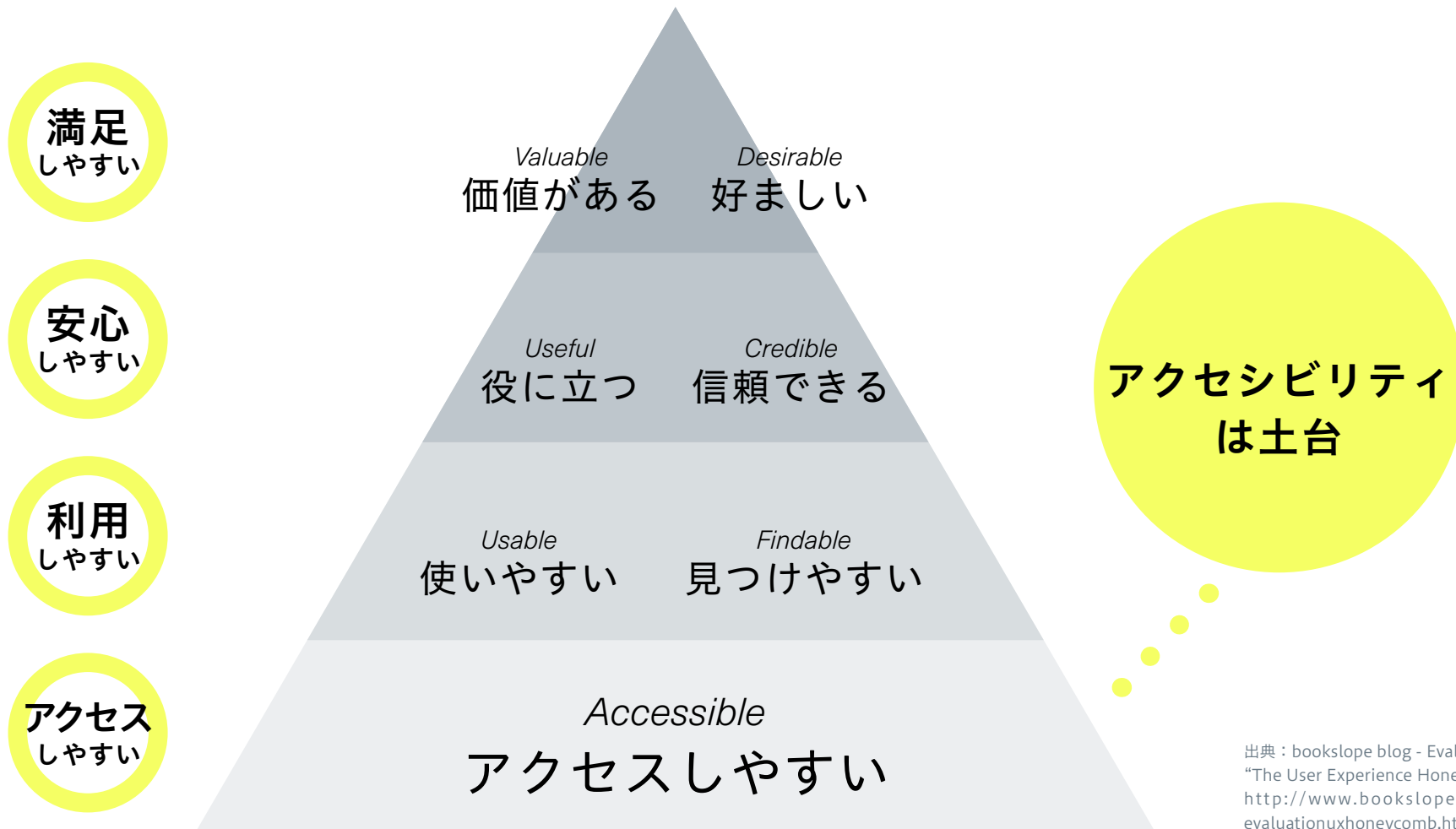
Contents

- P.2 企業ウェブサイトにはアクセシビリティが必要です
- P.4 アクセシビリティのウェブサイトにおける位置づけ
- P.6 企業がアクセシビリティに対応する理由
- P.21 コンセントのウェブアクセシビリティ研修概要
- P.27 コンセントのウェブアクセシビリティ事例と活動紹介

アクセシビリティのウェブサイトにおける位置づけ

アクセシビリティは「情報にアクセスしやすい」というウェブサイトを利用する際の原則です。

ユーザビリティや満足度などは、その上に成り立つものであると言えます。



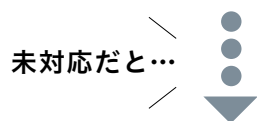
出典：bookslope blog - Evaluation method of UX
“The User Experience Honeycomb”
<http://www.bookslope.jp/blog/2012/07/evaluationuxhoneycomb.html>

【参考】ウェブアクセシビリティ未対応によって起こる3つの損失

ウェブアクセシビリティの対応がサイトで行われていない場合、各国の法律に基づいた訴訟リスクがあるだけでなく、企業イメージの毀損（ブランド毀損）や機会損失が生じます。

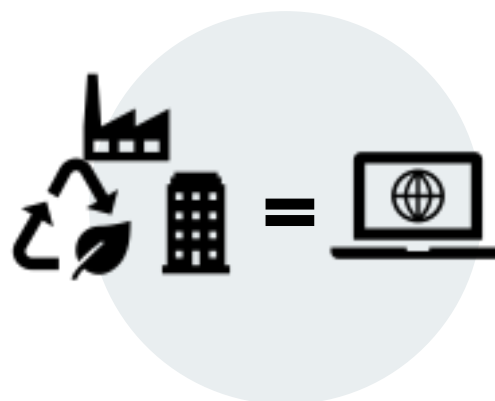


各国の法律によって
ウェブサイトでも
障害者への配慮が求められる

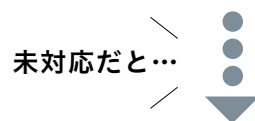


訴訟リスクの増加

日本に比べて世界各国では障害者差別に対して厳しい法律があり、ウェブサイトもその対象になっているため、ウェブアクセシビリティに対応しないと提訴のリスクになる。

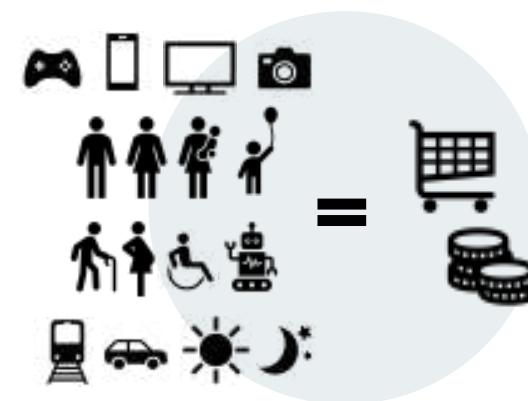


サステナビリティとしての
企業活動は行っているが
ウェブアクセシビリティは対応していない

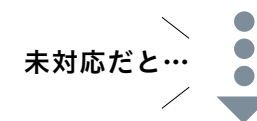


企業ブランド毀損

SDGsなどの活動と同じく格差解消などの視点ではウェブサイトも対象に含まれるが、対応しないとブランド毀損につながる可能性がある。



ウェブアクセシビリティへの対応は
さまざまな利用状況や多様な人々、
多様な環境に対応することになる



機会損失

ウェブアクセシビリティへの対応はさまざまな人や環境、デバイスで利用できるようにするため、対応しないとそれらに対して機会を失うことになる。

企業がアクセシビリティに 対応する理由

1. 法律対応 2. 企業の社会的責任 3. 市場拡大 4. グローバル対応

1. 法律対応

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応

ウェブアクセシビリティ関連の法整備現況

ウェブアクセシビリティに関する法律や規格・基準については、国内と海外で比較すると、海外各国の方が法律や規格が厳格になっている場合が多いです。

国内

- **法規制**：2016 年「障害者差別解消法」の施行を受け、民間企業は努力義務化、各地方自治体は条例化が進む。
東京都条例などでは、民間企業も対応が義務化されている。
- **規格・基準**：JIS X 8341-3:2016（国際規格 WCAG2.0 と同じ基準に 2016 年に JIS が改訂）

海外

- **法規制**：国によってさまざまだが日本より厳しく、罰則を設けている先進国がある。
- **規格・基準**：WCAG2.0 の他、WCAG2.1 をベースに各国独自の規格や基準もある。

WCAG2.0 と WCAG2.1 の項目数

適合レベル	WCAG 2.0	WCAG 2.1
レベル A	25	30 (+5)
レベル AA	13	20 (+7)
レベル AAA	23	28 (+5)
合計	61	78 (+17)

※ WCAG 2.1 は 2018 年に W3C より勧告され、2008 年に勧告された WCAG2.0 を拡張したもので、モバイル端末などのアクセシビリティにも対応している。

障害者差別解消法について

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応

2016年に施行された「障害者差別解消法」を機に、2018年に施行された

「東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例」など地方自治体でも条例化が進み、民間企業に対しても、法律での義務化の傾向にあります。

障害者差別解消法と都条例の比較

条例・法律	障害者差別解消法		都条例
対象者	行政機関	民間事業者	行政機関・民間事業者
不当な差別的取り扱い	✕ してはいけない	✕ してはいけない	✕ してはいけない
合理的配慮の提供	○ しなければならない	△ するように努力する	○ しなければならない

出典：「東京都障害者差別解消法ハンドブック(平成30年10月改定版)」P16より抜粋
https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shougai/shougai_shisaku/sabetsukaisho_yougo/sabekaikeihatsu.html

「東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例」では
「都内で事業を行う者」※すべてが対象に

※「東京都障害者差別解消法ハンドブック(平成30年10月改定版)」P15より抜粋

企業のウェブアクセシビリティへの対応状況

国内大手企業では、幅広いユーザーを対象とする通信会社、電機メーカー、保険などのさまざまな業態の企業が対応を進めています。

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応

国内企業のウェブアクセシビリティ対応状況（一部抜粋）

企業名	ウェブアクセシビリティ方針			試験結果			
	対象範囲	目標等級	対応度	試験方法	等級	対応度	単位
味の素株式会社	明記	AA	準拠	JIS 2016-JB	AA	適合	ページ単位
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	明記	AA	準拠	JIS 2016-JB	AA	準拠	ページ単位
株式会社日立製作所	明記	AA	準拠	JIS 2016-JB	AA	準拠	ページ単位
キッコーマン食品株式会社	明記	A	一部準拠	JIS 2016-JB	A	一部準拠	一式単位
日本電気株式会社	明記	AA	準拠	JIS 2016-JB	AA	準拠	ページ単位
パナソニック株式会社グループ	明記	AA	準拠	JIS 2016-JB	AA	準拠	ページ単位
富士通株式会社	なし	AA	準拠	JIS 2010- 簡条 8	AA	一部準拠	一式単位
三菱電機株式会社	明記	AA	準拠	JIS 2016-JB	A	一部準拠	ページ単位
ヤフー株式会社	明記	A	準拠	JIS 2016-JB	A	準拠	ページ単位
コニカミノルタ株式会社	明記	A	準拠	JIS 2010- 簡条 8	A	準拠	ページ単位
エーザイ株式会社	明記	A	配慮	-	-	-	-
東京海上日動火災保険株式会社	明記	A	準拠	-	-	-	-

出典：ウェブアクセシビリティ基盤委員会「一般企業におけるウェブアクセシビリティ方針策定と試験結果表示の実態調査（2019年2月）」抜粋
<https://waic.jp/resource/report/survey-corporations-201902/>

企業がアクセシビリティに
対応する理由

2. 企業の社会的責任

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応

企業活動としてのアクセシビリティ [1/3]

アクセシビリティの取り組みや考え方はウェブサイトに限った話ではなく、格差解消など世界的取り組みである SDGs や、投資指標として ESG との親和性も高いものになります。

SDGs



持続可能な開発目標（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。



3. すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



5. ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



8. 働きがいも経済成長も
すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する



10. 人や国の不平等をなくそう
国内および国家間の格差を是正する

出典：<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

SDGsの17のゴールのうち、インクルージョンやアクセシビリティに親和性の高いものとして、4つのゴールがあげられる。

ESG



世界最大の年金運用機関であり機関投資家である GPIF も、投資対象となる企業評価として、ESGの取り組みを注視している。インクルージョンやアクセシビリティは「E=Environment（環境）」「S=Social（社会）」の部分との親和性が高い。

企業活動としてのアクセシビリティ [2/3]

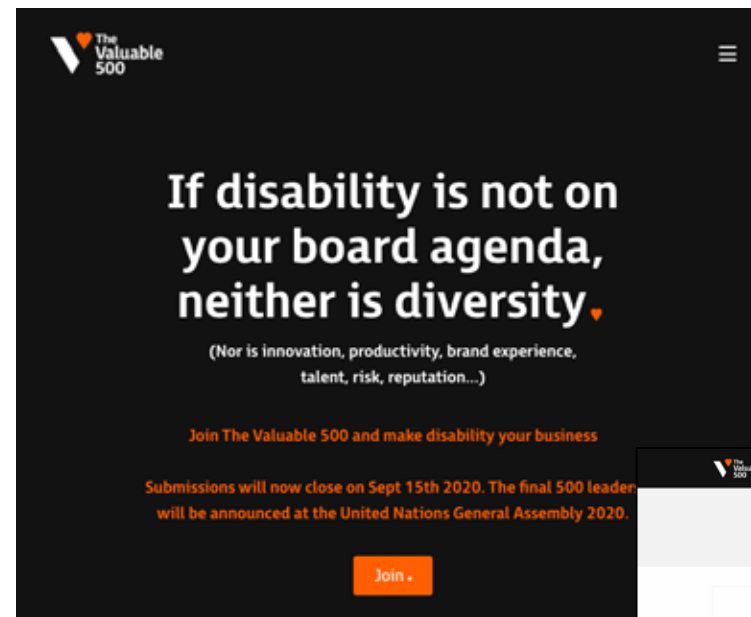
1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応

2019 年度のダボス会議で発足した「The Valuable 500」は、取締役会のアジェンダに障害に関する内容を盛り込みました。障害・インクルージョンに関するアクションを実施することに合意した企業が続々と署名しています。

The Valuable 500

2019 年 1 月のダボス会議（世界経済フォーラム年次総会）で発足した、障害者がビジネス、社会、経済にもたらす潜在的な価値を発揮できるような改革をビジネスリーダーが起こすことを目的とした世界的ムーブメント。世界で 500 社の経営者の賛同を募り、2020 年のダボス会議で企業名を発表することを決定。2020 年 1 月 1 日時点で、The Valuable 500 への賛同企業数は 241 社にのぼる。日本では、丸井グループ、三井化学グループ、ソフトバンク株式会社、TOTO 株式会社、ANA ホールディングス株式会社、日本電気株式会社（NEC）、ソニー株式会社、大和ハウス工業株式会社、花王株式会社などが続々と署名している。

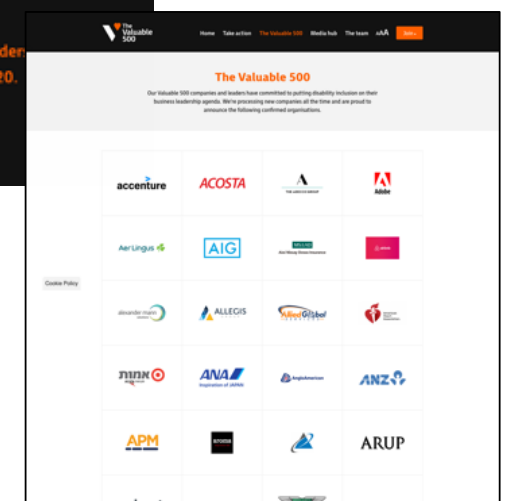
出典：
241 Companies Commit to Addressing the Disability Inclusion Gap with Valuable 500



The Valuable 500 のウェブサイト。賛同企業数は 200 社以上にのぼる。



「ザ・バリュアブル・ファイブハンドレッド」
<https://www.thevaluable500.com/>



企業活動としてのアクセシビリティ [3/3]

ESG、SDGs、The Valuable 500 など企業活動として公言していても、
自社ウェブサイトのアクセシビリティなどが対応しておらず、
実態とあっていない場合は、ブランド価値の毀損にもつながる恐れがあります。

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応



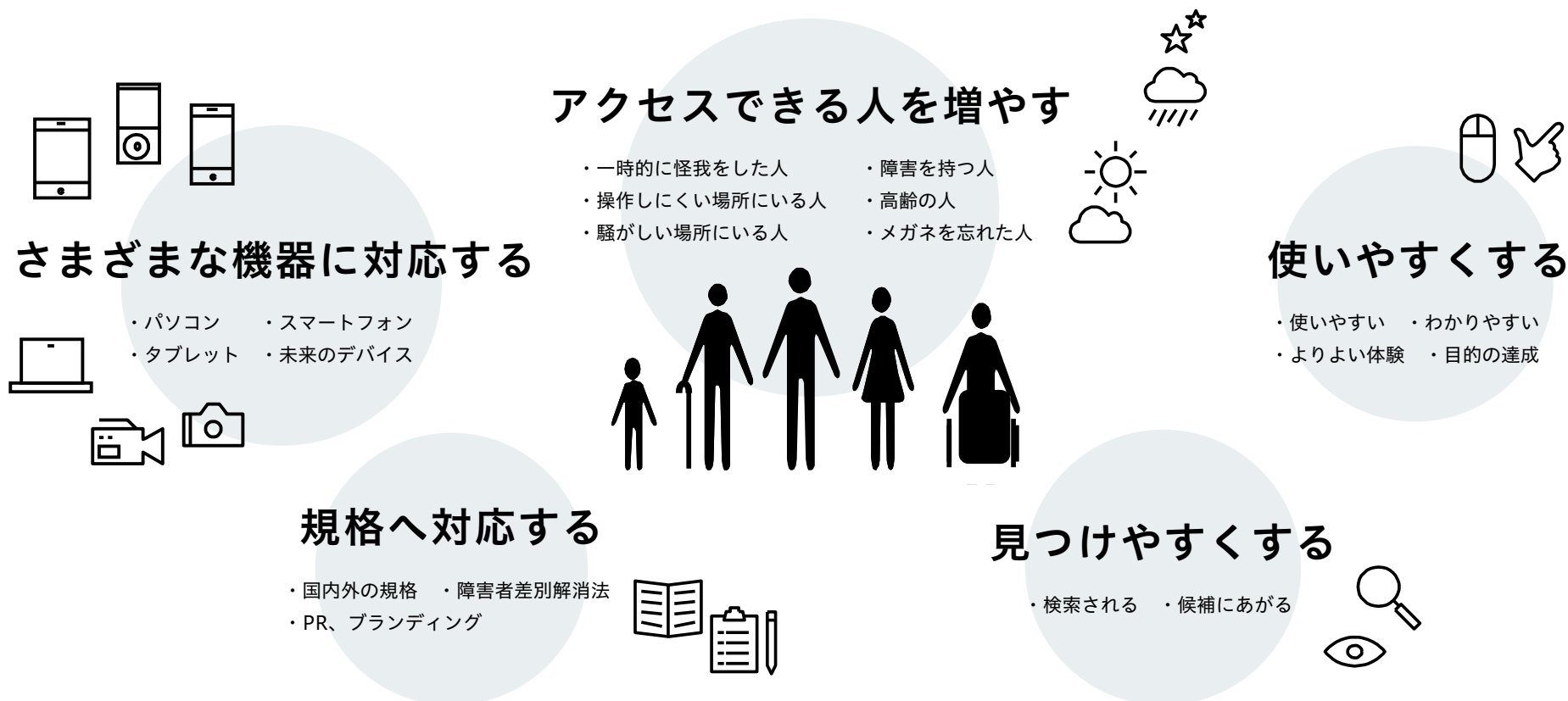
企業としての取り組みは、アナログ（リアル）だけでなく、
ウェブサイトなどのデジタル部分にも及んでいる
ことを理解して対応することが重要

3. 市場拡大

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応

アクセシビリティは障害者対応だけではない

アクセシビリティと聞くと「障害者対応」と思われるかもしれませんが、
アクセシビリティへの対応とは、障害者対応だけとは限りません。

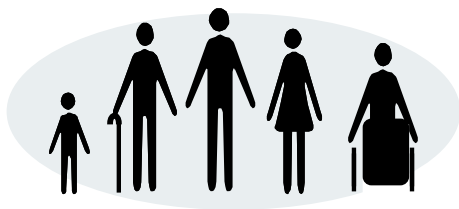


ウェブアクセシビリティが対象となるユーザーや環境

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応

ウェブアクセシビリティの対象は、障害者・高齢者という人そのものだけでなく、さまざまな利用環境（デバイス）や、ユーザーが置かれているさまざまな状況が含まれます。

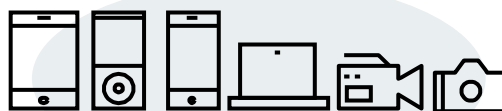
多様な人



例えば

- 障害のある人
- 視力が悪い高齢の人
- 漢字が読めない子ども
- 日本語が読めない外国人
- 一時的に怪我をして腕が使えない人
- メガネを忘れて画面が見えにくい人

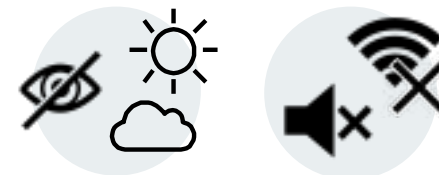
多様な利用環境



例えば

- さまざまなデバイス
(パソコン、スマートフォン、タブレット、
グラス型デバイスなど未来のデバイス)
- 通信速度や処理速度が遅いデバイス
- 音声デバイス

多様な利用状況



例えば

- 日中の屋外でまぶしい状況
- 電車など音が出せない状況
- 周囲が騒がしくて音が聞こえにくい状況
- 両手で操作をしにくい状況
- デバイス画面を見ることができない状況
- 通信環境が悪い状況



アクセシビリティへ対応しない状況は
これらのユーザーへの対応をしていない
ことになり機会損失をしている

年齢階層別でみるインターネットの利用状況の推移

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応

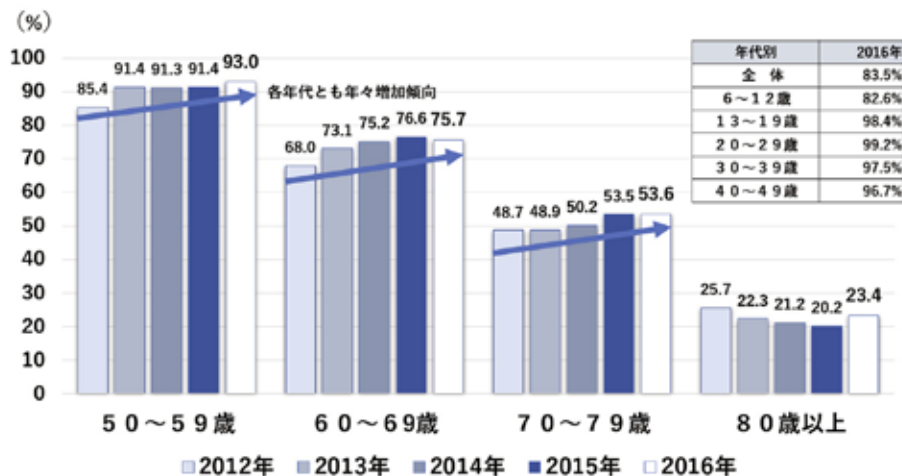
高齢者のインターネット利用率は年々増加している。

また 40 代から老眼になるといわれており、老眼者のネット人口も増えている状況である。

●高齢者のインターネット利用率

50 代から 80 代以上にかけての各年代の利用状況を
年ごとに比較したグラフ。

各年代とも年々増加傾向にあることが明らかになっている。



出典：総務省 平成 28 年通信利用動向調査の結果 http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin02_02000112.html

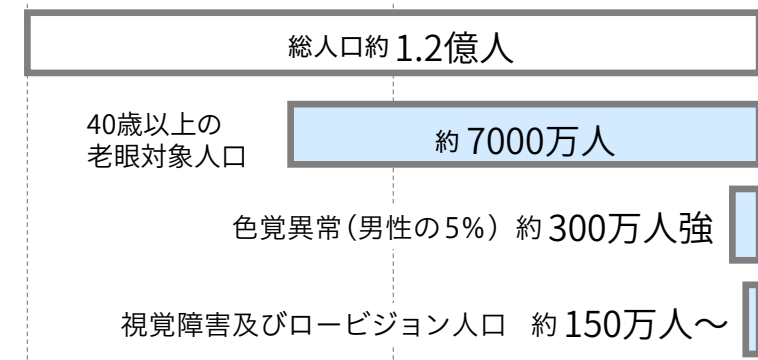
出典：総務省 人口推計(令和 2 年(2020 年)4月確定値, 令和 2 年(2020 年)9月概算値)(2020 年 9 月 23 日公表) <https://www.stat.go.jp/data/jinsui/new.html>
日本眼科学会 目の病気 先天性覚異常 https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%89%B2%E8%A6%9A%E7%95%B0%E5%B8%B8#cite_note-3
公益社団法人 NEXT VISION 2017 年度 視覚障害者の就労に関する意識調査報告書 <http://fields.canpan.info/report/detail/21151>
社団法人 日本眼科医会「視覚障害がもたらす社会損失額、8.8 兆円!!」P6 スライド no.11 https://www.gankaikai.or.jp/press/20091115_socialcost.pdf

●老眼人口

総人口 1 億 2600 万人のうち老眼の対象となる

40 代以上の人口は約 7,000 万人と推計、

45 歳以上で 60% 以上の人が老眼の症状を自覚している。

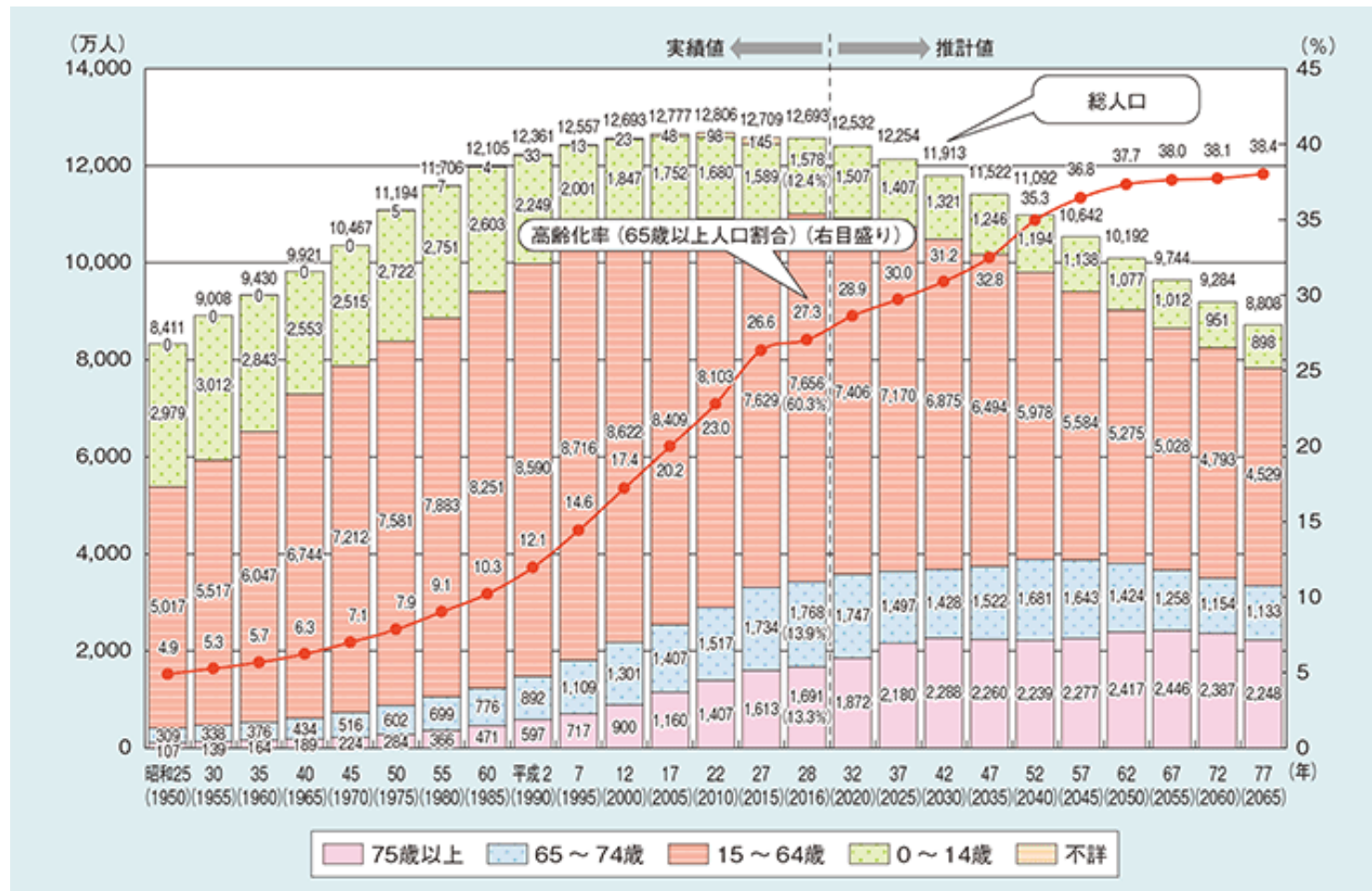


参考記事：ZUU online 記事(2018/04/02)：
<https://zuuonline.com/archives/184272>
ニッポン放送 NEWS ONLINE 記事(2017/11/28)：
<https://news.1242.com/article/131120>
Digital PR Platform 記事(2017/7/28)：
<https://digitalpr.jp/r/22837>

【参考】今後の日本国内の高齢者人口

現在の65歳以上の人口割合は27%を超えており、15年後には総人口の30%を超えます。

高齢化の推移と将来推計



【参考】障害のある方々のインターネット利用率

日本の障害者人口は総人口の約 7.6%にあたる 963 万人^{※1}、世界の障害者人口は約 13 億人^{※2}、障害者とその友人や家族を合わせた購買力の年間総額は約 8 兆ドル^{※2}を超えとも言われており、ウェブサイトアクセシブルにすることは、その市場にリーチできることになります。

※1 内閣府 令和元年版 障害者白書（全体版）より

※2 <https://www.thevaluable500.com/> <https://www.and.org.au/news.php/229/the-global-economics-of-disability>

障害者のインターネット利用率（日本国内）

	インターネットを利用している
視覚障害者	91.7%
聴覚障害者	93.4%
肢体不自由者	82.7%
障害者全体	53.0%

出典：総務省「障がいのある方々のインターネット等の利用に関する調査研究〔結果概要〕」（平成 24 年 1 月～ 3 月実施）
http://barrierfree.nict.go.jp/relate/statistics/hc_internet.html

企業がアクセシビリティに
対応する理由

4. グローバル対応

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応

海外のアクセシビリティに関する主な法律

諸外国では、法律によって企業ウェブサイトにおけるアクセシビリティの確保が義務づけられており、「WCAG2.0」準拠であることが求められます。



●アメリカの「ADA」

明文化されていないが、近年の判例等では企業にレベル AA 準拠を要求することが多い

●アメリカの「ACAA」

国内外の航空会社ウェブサイトレベル AA 準拠を要求



●カナダ（オンタリオ州）の「AODA」

従業員 50 名以上の企業にはレベル A 準拠を要求



●韓国の「障害者差別禁止法」

技術基準は「KWCAG 2.1」（「WCAG 2.0」ベース）

アメリカでの起訴件数の増加

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. **グローバル対応**

アメリカでは企業サイトがウェブアクセシビリティの基準を満たしていないという理由で提訴されています。

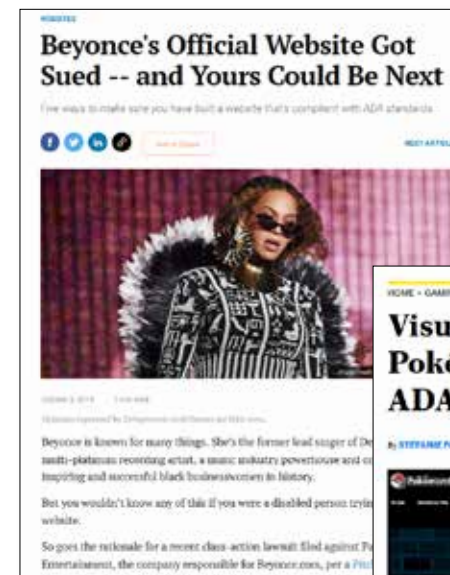
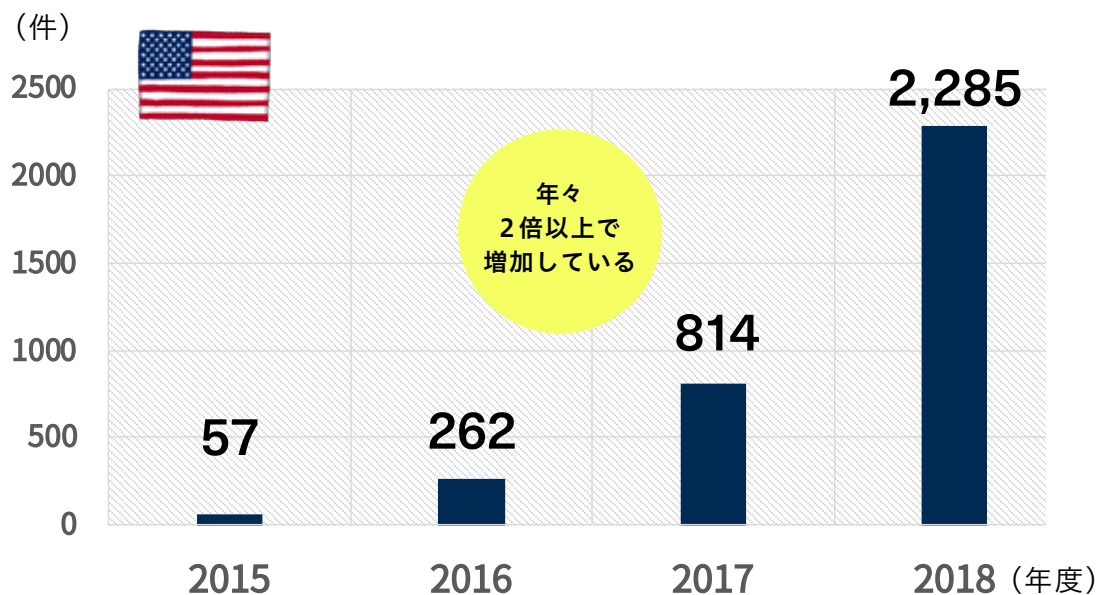
2015 年に提起された訴訟件数は 57 件でしたが、2018 年には約 40 倍の 2285 件に達しました。

ADA などを根拠に提訴された企業は、ディズニーやアマゾンなど業態を問わず多岐にわたっています。

その対象は、大手企業・団体からエンターテインメント業界にまで拡がり、

アメリカで事業展開している日本企業も提訴される事態が起きています。

アメリカでの企業サイト起訴件数の推移



ウェブサイトが ADA に準拠しておらず、訴えられたことを伝えるニュース記事。



出典： <http://agora-web.jp/archives/2028130-2.html> より一部抜粋
<https://webtan.impress.co.jp/e/2019/07/03/32924> より一部抜粋

海外各国のアクセシビリティに関する基準

アクセシビリティに関わる法規制策定は世界各国で高まってきており、アメリカのみならず、中国や EU 各国などでも法規制や方針を設けています。フランスでは、年間売上高 2 億 5 千万ユーロ以上の企業にも適用されています。

1. 法律対応
2. 企業の社会的責任
3. 市場拡大
4. グローバル対応



フランス政府が開設した法令、判例、官報などを公開しているデータベースウェブサイト「legifrance」。2019 年 7 月に発布した障害者のオンライン通信サービスの一般へのアクセシビリティに関する法令には、罰則規定も盛り込まれている。

出典： <https://www.legifrance.gouv.fr/loda/id/JORFTEXT000038811937/>

Country	Name	Date enacted	Type (Policy, law, legislation, etc.)	Scope	Web Only	WCAG Version Based On
China	Law on the Protection of Persons with Disabilities 1990, as amended	2008	Accessibility law	Public sector, Private sector	no	None
United Kingdom	Equality Act 2010	2010	Non-discrimination law	Public sector, Private sector	no	WCAG 2.0
Germany	Federal Ordinance on Barrier-Free Information Technology	2011	Accessibility policy	Government	yes	WCAG 2.0 derivative
France	Order of 29 April 2015 on the general accessibility framework for public administrations	2015	Accessibility law	Public sector	yes	WCAG 2.0 derivative

W3C の WAI (Web Accessibility Initiative) のページでは、各国で扱われる法令と WCAG のバージョンなどが一覧で参照できる。

出典： <https://www.w3.org/WAI/policies/> より一部抜粋

コンセントの ウェブアクセシビリティ研修概要

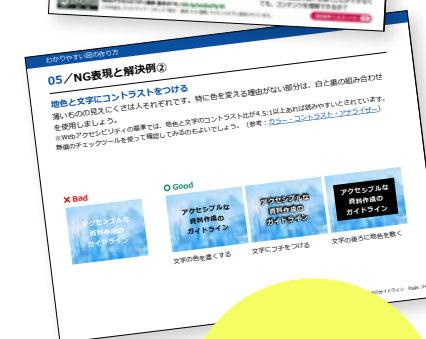
ウェブアクセシビリティ研修概要

ウェブサイト担当者／制作者はどのようなことに

注意すればいいのかなどの内容を交え、

ご要望に合わせて研修プログラムをカスタマイズします。

- **形式**：オンラインまたはオフラインでの開催
- **会場（オフライン時）**：御社会議室または弊社社会議室 ※ご要望に合わせて。
- **利用ツール（オンライン時）**：Zoom、Microsoft Teams などを予定
※その他のツールは要相談。
- **研修時間**：1 ～ 3 時間
ご要望に合わせて研修時間は調整可能です。会場が弊社以外の場合は準備時間として、研修時間の前後 30 分ほどを追加いただきます。
オンラインとオフラインでは研修時間が異なります。
- **受講人数**：40 名まで（オフラインの場合）
40 名を超える場合は一部のプログラムの実施が困難なため、
研修内容を調整させていただきます。オンラインの場合の受講人数はご相談に応じます。
- **プログラム**：ご要望に合わせて調整いたします。（次ページ以降でプログラムをご紹介）
- **費用**：50 ～ 120 万円（応相談） ※プログラム内容や研修人数によって変わります。



ご要望に
合わせて
カスタマイズ

プログラム紹介① 企業がアクセシビリティに取り組む意味

企業がなぜアクセシビリティに取り組むべきなのか。

アクセシビリティの意味や日本における位置づけ、訴訟リスクや市場の話などを交え、

国内外の事情や環境などについてお話しします。

国内外の状況を
参照しながら
レクチャー

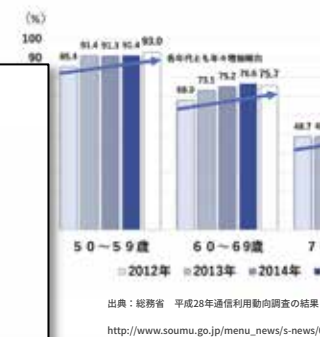
より良質なUX(利用者体験)を提供

0-10 問題点ランキング 2019 (インフォアシア 調べ)

「画像の代替テキスト」が断トツの1位

1. 画像の代替テキストが適切ではない (33.6%)
2. 文字の色と背景色のコントラスト比が足りていない (11.9%)
3. 見出しがちゃんとマークアップされていない (8.1%)
4. キーボードでは操作できない (6.9%)
5. フォーカスインジケータが表示されない (4.5%)
6. フォームコントロールとラベルが関連付けられていない (4.0%)
7. 現在位置 (選択中) を見た目だけで示している (2.9%)
8. リンクテキストが具体的ではない (2.2%)
9. フォーカス移動順序に問題がある (1.8%)
10. 色の違いが分からないと情報が伝わらない (1.7%)

シニア層のインターネット利用率も増加傾向



アメリカで激増しているウェブサイトへの提訴件数



さまざまな利用環境をサポートして流入者数を最大化

Webアクセシビリティとは



プログラム紹介③ ウェブアクセシビリティ実装ポイントと実装例

ウェブ担当者が配慮すべき、ウェブアクセシビリティの20の実装ポイントの解説と、実際の業務で起こっている実例への回答[※]や質疑応答を行います。実例ベースの内容になるため、すぐに業務で役立てられます。

※実際の業務で起こっている実例は事前にヒアリング等をさせていただきます。

3-1 コーディング観点での基本の約束事 (1/2)

1. HTMLコーディングの作法を守る
2. html要素のlang属性で言語を指定する
3. ページ内の領域にはランドマークroleを設定する
4. 見出しはh1-h6要素でマークアップする
5. リンクやフォームコントロールにはHTML標準の要素を用いる
6. リスト(箇条書き)は、ul/li要素+li要素でマークアップする
7. テーブル
8. 画像には
9. フォーム
10. キーボー

3-1 コーディング観点での基本の約束事 (2/2)

11. コンテンツの意味が通じる順序でコーディングする
12. title要素は、ページの内容が分かる内容にする
13. リンクテキストは、リンク先が分かる文意にする
14. 複雑なテーブルは、scope属性、もしくはid/headers属性を指定する
15. フォームコントロールでは、必須項目にはaria-required属性、エラー項目にはaria-invalid属性を指定する
16. フォームコントロールの補足説明やエラーメッセージはaria-describedby属性を利用する
17. nav要素にはaria-label/aria-labelledby
18. 文字サイズ変更を不可にしない
19. (HTML標準の要素ではないウィジェット
20. HTML標準の要素・属性で示せない役割

3-1 コーディング観点での基本の約束事: 8

画像にはimg要素のalt属性で代替テキストを提供する

3-1 コーディング観点での基本の約束事: 4

見出しはh1-h6要素でマークアップする

OK
<h2 class="heading-Lv2">特典内容</h2>

NG
<p class="heading-Lv2">特典内容</p>

3-1 コーディング観点での基本の約束事: 9

フォームコントロールのラベルは、label要素でマークアップする

OK
<input type="radio" id="round-trip">
<label for="round-trip">往復</label>

NG

3-1 コーディング観点での基本の約束事: 10

キーボード操作時のフォーカスの現在位置を可視化する

3-1 コーディング観点での基本の約束事: 7

テーブルの見出しセルは、th要素でマークアップする

ウェブ担当者が
配慮すべき課題を
実例ベースで
レクチャー

プログラム紹介④ ドキュメントのアクセシビリティ

ウェブサイトに掲載する PDF やパワーポイントなどのドキュメント類にも、アクセシビリティの配慮が必要です。ここではドキュメントをアクセシブルにするポイントをお話します。

4-1 はじめに

「アクセシブルなドキュメント」は、Webブラウザ上で提供しているPDFをはじめ、PowerPoint、Word、Excelなどが対象になります。「マシンリーダブルなもの」は、すべてアクセシブルにできるからです。

「Webアクセシビリティとは別の対応」と思われがちですが、そんなことはありません。

PDF Word PowerPoint

4-11 ドキュメントのアクセシブル化のポイント【URL】

4. 意味と一致するように、読み上げの順序を設定する

Acrobat Pro 「ツール/アクセシビリティ」の「順序」から、要素をドラッグ&ドロップして任意の順序に並び替える

PowerPoint 「ホーム」タブの「配置」から、クートの選択と表示」を選択し、要素をドラッグ&ドロップして任意の順序に並べ替える

4-14 ドキュメントのアクセシブル化のポイント【オモテ】

2. 色、形、配置など見た目だけに頼らず表現する

色や位置だけで伝えるのではなく、直感的な理解の補助として活用しましょう。モノクロ印刷の場合でも意味が通じるか？ を考えてみるとわかりやすいです。

4-5 日本国内の現状

「アクセシブルなドキュメント」が普及している

4-6 ドキュメントのアクセシブル化のポイント

「情報構造がシンプルで明快であること」が大前提です。そして、次の2つの条件を満たすものが「アクセシブルなドキュメント」といえます。

【URL】の設定

1. HTMLのマークアップのように、適切に構造化されている
= **スクリーンリーダーを使って読むことができる**

【オモテ】の設定

2. 色、形、配置だけに頼らず表現されている
= **「見えにくい」人をはじめ、すべての人に正確に伝わる**

各種ドキュメントもアクセシブルに

【研修事例】JAL ブランドコミュニケーション様

JAL サイト全般を担当されている JAL ブランドコミュニケーション様の実装チーム向けに、弊社エキスパート 4 名によるウェブアクセシビリティの研修セミナーを実施しました。

Point

- 事前に対象者や目的をヒアリングし、プログラム内容を検討※
※ 事前に対象サイトをお伺いできれば、資料やデモなどを対象サイトに寄せて構成することも可能。
- 2 ～ 2.5 時間程度の座学的な研修を 2 拠点にて実施
- ウェブアクセシビリティの概要、基礎から、運用・テクニカルな部分まで幅広く対応
- 障害当事者のスクリーンリーダーのデモを交えることで、よりユーザーの利用状況の実感を得ていただく
- リーガルリスクへの対処も含めた品質の向上・維持のため、法規制や規格に対する実装の前提も交える

プログラム 構成

1. 企業がアクセシビリティに取り組む意味
2. スクリーンリーダーの利用
3. 実装におけるアクセシビリティの注意ポイント
4. ドキュメントのアクセシブル化のポイント



研修セミナーの様子。



研修資料は目的や対象者によってカスタマイズ可能。



コンセントの ウェブアクセシビリティ事例と 活動紹介

ウェブアクセシビリティ事例

●日本財団 / 公式サイト

日本財団様の公式ウェブサイトのアクセシビリティ対応を実施し、一部を除くサイト全体において、JIS X 8341-3:2016 のレベル AA へ準拠したウェブアクセシビリティ対応を実現した。2016 年 8 月にアクセシビリティ方針で掲げた目標を達成し、現在（2020 年 9 月時点）も品質を維持しながら運用を継続。また、本ウェブサイトは 2017 年度の第 5 回 Web グランプリ浅川賞（アクセシビリティ部門）にてグランプリを獲得した。



【弊社サイトでの事例紹介】

https://www.concentinc.jp/works/nippon-foundation_accessibility_201803/

●航空会社 / 航空機の予約サイト

国内線、国際線それぞれの予約モジュール、フォームの改修事案。ウェブアクセシビリティの国内基準である JIS X 8341-3:2016 レベル AA を前提としつつも、実際の視覚障害者ユーザーが音声ブラウザやキーボードフォーカスのみでの操作完結ができるように改修。リニューアルに伴う改修ではなく、既存サイトに対して、UI はそのままに改修を実施している。

●大手保険会社 / アクセシビリティ実態調査レポート

ウェブサイトが抱えているアクセシビリティ向上における課題整理を目的に、主要なウェブページを対象にアクセシビリティ実態を調査を実施。企業側で規定されているポリシーに基づく問題点・傾向の他、想定タスクを設定したウォークスルー調査をレポートिंगし、将来に向けた実施施策やそれに際してのグランドスケジュール検討の示唆に関する支援を行った。

●公共機関公募系サイト / 公共のデザイン案募集ページの作成

交通に関わるデザイン案の投稿フォーム、および投稿されたデザインへの意見募集フォームページの新規作成事案。JIS X 8341-3:2016 レベル AA へ対応。デザインおよびテンプレート作成を担当。フォーム入力が主となるページのため、情報の取得・操作の面において、ページ構成だけではなくマシンリーダビリティへの対応も重視。第三者による試験後、公開。

その他、官公庁並びに企業のウェブアクセシビリティのコンサルティング実績多数

コンセントのウェブアクセシビリティ担当者に 無料相談してみませんか？



コンセントでは本資料に関するご質問への回答や補足説明、
また実際のウェブサイト運営課題をお伺いして
最適な対応策やアプローチのご提案を実施しています。

無料相談を申し込む >

ビジネスに役立つ デザインナレッジをお届けします



コンセントのメールマガジンではメンバーによるコラムや最新事例、
イベントや書籍情報をお届けしています。
貴社のビジネスに役立つ“気づき”がきっと見つかります。

メルマガに登録する >

バックナンバーを見る >

お問い合わせ

コンセントへのお問合せはコーポレートサイト内「お問い合わせフォーム」よりご連絡ください。 <https://www.concentinc.jp/contact/> 